

小田原市防災会議・小田原市水防協議会 議事録

1 日 時 令和4年7月26日(火) 午後1時15分から午後2時30分まで

2 場 所 生涯学習センターけやき 2階大会議室

3 出席委員 防災会議 27名
水防協議会 15名 総計 30名(委員に重複有り)

4 議 題

(1) 協議事項

ア 小田原市地域防災計画・水防計画の改正について

(2) 報告事項

ア 水防協議会の防災会議への統合について

イ 小田原市強靱化地域計画の策定について

ウ 小田原市非常時通信システム基本計画の策定について

エ 富士山火山防災対策協議会について

オ 自治会総連合、小田原箱根商工会議所、市の三者包括連携協定について

カ 令和4年度小田原市いっせい総合防災訓練について

キ ハザードマップの一元化について

ク 令和4年度市民向け防災研修について

5 会議内容

矢島課長

(導入・進行)

守屋市長

(あいさつ)

矢島課長

(進行)

各委員

(あいさつ)

矢島課長

(進行)

菺澤部長

(事務局紹介)

矢島課長

(進行)

守屋市長

(議事進行)

矢島課長

協議事項 ア 小田原市地域防災計画・水防計画の改正について

資料 1-1～1-4 説明

【小田原市自治会総連合 豊川地区自治会連合会長 植村委員】

資料 1-3、97 ページに掲載されている氾濫注意水位、避難判断水位などについて、柱を立ててその上に色分けして表示する方法か。

【矢島課長】

水位については、決まった場所ではあるが、柱に氾濫注意水位や避難判断水位の目盛りがあり、そこで判断している。色については資料が無いので説明はできない。

【小田原市自治会総連合 豊川地区自治会連合会長 植村委員】

自治会長に配布されるタブレットについて、この水位まで上昇したら避難開始、また、氾濫危険水位まで到達したら体育館から校舎の上階へ移動するタイミングなどを、文字じゃ分からないので、目で分かるような色分けをして表示されるようにして頂きたい。

【矢島課長】

神奈川県が管理している河川については、インターネットのライブカメラで見ることができるので確認してほしい。市の管理河川は水位の基準が無いので、今後の検討事項であるが、このぐらいまで水位が上昇したら皆様に危険ですよ、とお伝えできるような仕組みは検討していきたい。

守屋市長

協議事項の承認確認⇒承認

(議事進行)

矢島課長

報告事項 ア 水防協議会の防災会議への統合について

資料 2 説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

矢島課長

報告事項 イ 小田原市強靱化地域計画の策定について

資料 3 説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

矢島課長

報告事項 ウ 小田原市非常時通信システム基本計画の策定について

資料4説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

今野係長

報告事項 エ 富士山火山防災対策協議会について

資料5説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

熊坂係長

報告事項 オ 自治会総連合、小田原箱根商工会議所、市の三者包括連携協定について

資料6説明

【小田原箱根商工会議所 防災委員会委員長 倉田委員】

これは長年小田原市と協議していたもので、災害対策本部開設前でも地元同士で連携してやっ払いこう、また、商工会員でも自治会に入っていない企業などもあるので、双方が見える化した上で自治会と連携していこうという主旨で、この協定締結に至った。会員向けにアンケートを取った結果、協力する旨の意見も多く来ており、可能性の高いものについては市と進めているところである。自治会と見える関係を構築し、いざという時はすぐに発動できる協定としていきたいと思っている。

【矢島課長】

自治会からの要望等も商工会議所へ提供させていただき、実効性のある内容としていきたい。

【小田原市自治会総連合 豊川地区自治会連合会長 植村委員】

豊川地区でも協力してくれる企業がある。避難者の受入れ体制については確認が必要と認識しており、広域避難所運営委員会で訓練内容を検討し、実際に10月のいっせい総合防災訓練等で動きを確認していきたいと考えている。

守屋市長

(議事進行)

今野係長

報告事項 カ 令和4年度小田原市いっせい総合防災訓練について

資料7説明

守屋市長

(議事進行)

今野係長

報告事項 キ ハザードマップの一元化について

資料 8 説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

熊坂係長

報告事項 ク 令和 4 年度市民向け防災研修について

資料 9 説明

・意見等特になし

守屋市長

(議事進行)

矢島課長

(閉 会)